

バイオセラピー学科 履修モデル

コース	種苗・緑化関連産業	人間植物関係関連 企画・管理、教育普及職	植物介在療法関連 (認定登録 園芸療法士資格)	植物介在療法関連 (専門認定登録 園芸療法士資格)	調査・自然保護・環境教育職 (植物系)	調査・自然保護・環境教育職 (動物系)
開講区分	概要	花や種苗の産業にかかわるため、生産技術や植物活用の知識の習得を目指す	植物を介して人、社会、環境に福祉的に貢献する企業、団体、行政の担い手育成を目指す。	日本園芸療法学会が認定する「認定登録園芸療法士」、「専門認定登録園芸療法士」の資格修得を目指す。	植物の保護・保全にかかわるため、多様な植物の知識習得を目指す。	野生動物管理、調査、自然解説員、自然系 NGOなどをを目指す。
総合教育科目	課題別科目	食料生産と自然環境 特別講義のうち1科目	食料生産と自然環境 ハイテク/ローテと生活 環境と人間		食料生産と自然環境 特別講義のうち1科目	食料生産と自然環境 特別講義のうち1科目
	英語科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	英会話(一) 英会話(二)		英会話(一) 英会話(二)	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)
	就職準備科目	インターンシップ	インターンシップ			ビジネスマナー
学部専門教育科目	専門共通科目	環境科学 生物化学 知的財産論 動物園論	環境科学 動物園論 健康福祉概論 心理学概論	健康福祉概論	健康福祉概論 心理学概論	環境科学 知的財産論 動物福祉 動物園論
	創生型科目		実学的生命活用	実学的生命活用	実学的生命活用	
	学際領域科目	植物生理生態学 自然再生技術論 植物生長調節論	植物生理生態学 自然再生技術論 農業経営学	植物生理生態学	植物生理生態学 自然再生技術論	植物生理生態学 自然再生技術論
学科基礎科目	人間関係科目	文化人類学 生命倫理 科学と哲学	科学と哲学 芸術		文化人類学 生命倫理 科学と哲学	文化人類学 生命倫理
	社会関係科目	現代社会の諸問題 経済入門	現代社会の諸問題 国際関係を考える		現代社会の諸問題 国際関係を考える	経済入門 国際関係を考える
	自然関係科目	生物学 化学	生物学		生物学 地学	生物学
学科専門科目	専門基礎科目	生物統計学 生物保全学 生物環境関係法規 遺伝学 民族植物学	生物統計学 小児発達と生き物 ボランティア論 人体生理学 民族植物学		ボランティア論 生物保全学 人体生理学	生物統計学 小児発達と生き物 生物環境関係法規 遺伝学 ボランティア論 人体生理学 家畜生理・生体機構学 動物行動学 生物保全学 民族植物学
	専門コア科目	有用植物資源学 植物形態・分類学 植物系統・進化学 園芸植物活用法 社会園芸学 都市園芸学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 ハーブの育て方	有用植物資源学 植物形態・分類学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 社会園芸学 都市園芸学 ハーブの育て方 植物介在療法(二) 園芸植物活用法 社会福祉概論 生物介在療法評価法	植物介在療法(二) 療法の場の設計 看護・介護概論	植物育成管理論 植物形態・分類学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 ハーブの育て方 植物介在療法(二) 園芸植物活用法 リハビリテーション医学概論 社会福祉概論 療法の場の設計 生物介在療法評価法 看護・介護概論 社会園芸学 都市園芸学	有用植物資源学 植物形態・分類学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 植物系統・進化学 園芸植物活用法 ハーブの育て方 社会園芸学 都市園芸学
植物介在療法特別カリキュラム				カリキュラムの科目履修	カリキュラムの科目履修	

コース	動物園・動物管理技術系職	伴侶動物関連企業職	福祉・医療・教育関連分野	公務員	教員	進学	
開講区分	概要	高度な専門知識と技術が必要な、動物取り扱い業を目指す	伴侶動物関連企業での動物管理・販売・飼育責任者を目指す	福祉・医療・教育関連分野における動物活用のプランナー、実施責任者をめざす。	各種技術職および行政職公務員をめざす。	中・高理科、高校農学科教員を目指す者は就職課程の指導に従い履修すること。	研究職はもとより、各分野でより高度で専門的な職業をめざす。
総合教育科目	課題別科目	食料生産と自然環境 特別講義のうち1科目	食料生産と自然環境 特別講義のうち1科目	環境と人間 特別講義のうち1科目	特別講義のうち2科目		
	英語科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	ビジネス英語	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	技術職公務員を希望する者は、職種によって必要な履修科目が大きく異なるので、指導教員とよく相談して履修してほしい。		TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 科学英語 英語による専門教育プログラム
	初修外国語科目			ドイツ語・フランス語・中国語のうち1ヶ国語			入試科目に英語が課せられることが多いので、特に英語についてしっかりと学習する必要がある。
	スポーツ関係科目						留学にはTOEFLなどのスコアが必要になるので、在学中から受験してほしい。
	就職準備科目	インターンシップ	ビジネスマナー インターンシップ	インターンシップ	ビジネスマナー インターンシップ		
学部専門教育科目	専門共通科目	動物福祉 知的財産論 環境科学 動物園論 健康福祉概論 心理学概論	動物福祉 知的財産論 動物園論 健康福祉概論	動物福祉 動物園論 健康福祉概論 心理学概論			
	創生型科目			生命科学	実学的生命活用		
	学際領域科目						
学科基礎科目	人間関係科目	文化人類学 生命倫理	文化人類学 生命倫理	生命倫理 科学と哲学	行政職や社会教育系の公務員を希望する者は、個別科目は指定しないが人間・社会関係科目や、創生型のような地域との関わりを持つ科目、および現代的課題を取り上げた科目を重視して履修してほしい。		
	社会関係科目	経済入門	経済入門	日本国憲法			進学を希望する者は、志望分野によって必要な履修科目が大きく異なるので、指導教員とよく相談して履修してほしい。
	自然関係科目	現代社会の諸問題 生物学	現代社会の諸問題 国際関係を考える 生物学	現代社会の諸問題 生物学 数学 物理学			
学科専門科目	専門基礎科目	生物統計学 小児発達と生き物 生物環境関係法規 遺伝学 家畜生理・生体機構学 動物行動学 動物保全学	小児の発達と生き物 生物環境関係法規 遺伝学 家畜生理・生体機構学 動物行動学	生物統計学 小児の発達と生き物 生物環境関係法規 人体生理学 家畜生理・生体機構学 動物行動学 ボランティア論			
	専門コア科目	動物資源学 動物形態・分類学 伴侶動物フリーディング論 家畜管理栄養学 家畜栄養学 野生動物生態学 他学科関連分野	動物資源学 動物形態・分類学 伴侶動物フリーディング論 家畜管理栄養学 家畜栄養学	動物資源学 動物形態・分類学 伴侶動物フリーディング論 家畜管理栄養学 家畜栄養学 動物介在療法(二) 介在療法動物論 リハビリテーション医学概論 社会福祉概論 療法の場の設計 生物介在療法評価法 看護・介護概論			

注意)上記の履修モデルには学部・学科の必修科目は記載していません。